

中期目標の達成状況に関する評価結果

国立大学法人佐賀大学

法人番号：75

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 Ⅲ 社会との連携や社会貢献及び地域を志向した教育・研究に関する目標</p> <p>小項目3-1-1地域活性化の中核的拠点形成に関する目標 の評定</p> <p>【原文】 1. 中期目標の達成に向けて<u>十分に進捗しているとはいえない</u> 2. (改善を要する点) <u>既存の事業を見直す必要がある。</u></p> <p>【申立内容】 1. 以下【修正文案】のとおり変更願いたい。 2. (削除願いたい)</p> <p>【修正文案】 1. 中期目標の達成に向けて<u>進捗している</u></p> <p>【理由】 小項目 1-3-1学生への支援に関する目標では、「中期目標の達成に向けて進捗し、優れた実績を上げている」と評定を受けており、(優れた点)として「<u>キャリアガイダンスを充実させるとともに、正課外における就職活動支援策を強化する継続的な取組</u>」を行ったことと「<u>令和元年度の学部の就職率 99.6%は過去最高</u>」であったことが高く評価されている。同項目には、地元就職率向上に向けた就職支援事業に関する報告も含まれている。 それに反して、中期計画3-1-1-2では外部要因が大きく影響する地元就職率の目標数値未達のみ注視した評定となっている。</p>	<p>【対応】 原案のとおりとする。</p> <p>【理由】 中期目標に関する達成状況に関する評価では、法人の中期目標、その下にある中期計画に対する達成状況の評価するものである。 中期計画 3-1-1-2 が「(前略)地元就職率を平成 26 年度比 10%増加させる」となっている以上、その数値目標の達成状況から判断する。</p>

なお、「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）事後評価」では、就職支援の取組は、「取組に一定の効果があつた」と評価されている。また同評価総括では、「地域就職率の実績値が多くの大学で目標値に届いていない」こと、「地域特性や社会情勢等、多様な外部要因によって大きな影響を受ける」こと等が指摘されている。

以上のことから、当該事業の評価を全体としてみた場合、本学の取組を評価いただき、上記修正文案のとおり評価の再考を検討いただきたい。